

特定非営利活動法人日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

平成24年度 通常総会

議 案 書

日 時： 平成24年6月12日（火）
午後2時00分～3時00分

場 所： カルビー株式会社内 多目的ルーム
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-8-3
丸の内トラストタワー本館 22階
電話 03-5220-6223

【交通】 JR「東京駅」日本橋口より徒歩1分
地下鉄「大手町駅」B7出口より徒歩2分
地下鉄「日本橋駅」A3出口より徒歩4分

平成24年度 通常総会 議案

1. 議決事項

第1号議案 平成23年度事業報告承認の件

第2号議案 平成24年度収支決算承認の件

第3号議案 役員選任の件

2. 報告事項

平成24年度第1回理事会において議決された事項

(1) 平成24年度事業計画

(2) 平成24年度収支予算

以 上

第1号議案

平成23年度 事業報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

特定非営利活動法人

日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

1 事業の成果

設立3年目は、主として次の施策により、一般市民や、これからの日本の社会を担うこととなる児童生徒や医療関係者に幅広く外科医療の現状を訴えることによって外科医の減少に歯止めを掛け、反転増加に向かうよう努めるための活動を強化した。

- (1) ホームページ及び書籍・パンフレット等に加え、ニュースレターの年4回発行を開始、複数のツールによる不特定多数の一般市民への情報発信力を強化した。
- (2) 広く外科医療従事者の処遇や労働環境の改善につながるよう政府に要望書を提出した。
- (3) 小中学生の時期から外科医の仕事に興味を持てるようキッズセミナーを継続開催したほか、一般市民や医療従事者を対象とするセミナー・講演会活動に加え、主として医学生や若手医師を対象としたセミナーを主催し、今後、毎年継続開催するための基礎を築いた。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
外科医療に関する情報の発信事業	ホームページによる情報発信	ホームページを随時更新、情報配信継続	当法人事務所(東京都)	2人	一般市民不特定多数	875
	書籍「きみが外科医になる日」出版記念メディアセミナー講演レポート発刊	23年5月20日講演レポート発刊	当法人事務所(東京都)	10人	外科医及び医療関係者不特定多数	265
	ニュースレター(4回)発行による情報発信	23年6月20日 23年9月15日 23年12月12日 24年3月31日	当法人事務所(東京都)	7人	外科医及び医療関係者不特定多数	2,753
	パンフレット、チラシによる情報発信	23年9月30日リーフレット作成、配布	日本全国各地	2人	外科医及び医療関係者不特定多数	365
	外科医療従事者の処遇及び労働環境改善につながる要望書を提出	23年12月19日	当法人事務所/厚労省(東京都)	6人	外科医及び医療関係者不特定多数	356
	書籍「きみが外科医になる日」の頒布による情報発信	通年実施	当法人事務所(東京都)	2人	一般市民不特定多数	1,442
外科医療に関するセミナー・講演会事業	外科医による「東日本大震災 現地からの報告」講演会開催	23年5月20日	東京會館(東京都)	4人	外科医及び医療関係者不特定多数	123
	第1回「きみが外科医になる日」セミナーを実施	23年10月8日	京王プラザホテル(東京都)	35人	若手外科医や研修医、医学生等約300人	10,143
	日本臨床外科学会総会で特別企画「外科医の減少を食い止める！」を実施	23年11月18日	京王プラザホテル(東京都)	12人	外科医及び外科医療従事者	237
	キッズセミナー(外科医の仕事体験イベント)を後援	23年11月20日	徳島大学(徳島県)	2人	一般の小・中学生40人	59

第2号議案

平成23年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

特定非営利活動法人
日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会
(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収入の部		
1 会費・入金収入		
入金収入	170,000	
会費収入	15,522,000	15,692,000
2 事業収入		
(1)外科医療に関する情報の発信事業収入	41,000	
(2)外科医療に関するセミナー・講演会事業収入	0	41,000
3 補助金等収入		
地方公共団体補助金収入	0	
民間助成金収入	0	0
4 寄付金収入		
民間寄付金収入	3,000,000	3,000,000
5 その他収入		
利息収入	3,266	3,266
当期収入合計		18,736,266
経常収入合計		18,736,266
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1)外科医療に関する情報の発信事業費	6,055,680	
(2)外科医療に関するセミナー・講演会事業費	10,562,168	16,617,848
2 管理費		
給料手当	1,328,786	
法定福利費	170,087	
福利厚生費	75,600	
会議費	548,147	
旅費交通費	665,595	
通信費	302,829	
光熱水費	92,849	
消耗品費	55,663	
荷造運賃	101,926	
交際費	602,000	
事務用品費	432,639	
支払手数料	1,266,760	
地代家賃	1,424,738	
リース料	250,110	
租税公課	72,053	
諸会費	0	
開業費償却	715,540	
雑費	14,490	8,119,812

経常支出合計		24,737,660
経常収支差額		△6,001,394
当期収支差額		△6,001,394
前期繰越収支差額		20,053,119
次期繰越収支差額		14,051,725
(正味財産増減の部)		
Ⅲ 正味財産増加の部		
1 資産増加額	0	
2 負債減少額	0	
増加額合計		0
Ⅳ 正味財産減少の部		
1 資産減少額		
当期収支差額(再掲)	6,001,394	
2 負債増加額	0	
減少額合計		6,001,394
当期正味財産増加額		△6,001,394
前期繰越正味財産額		20,053,119
当期正味財産合計		14,051,725

- (注) 1. 事業費には、当該事業実施のために直接要する人件費・交通費・減価償却費等の費用を含んでいる。
2. 資金の範囲には、現金・預金、未払金を含んでいる。
3. 減価償却の方法は、ソフトウェアが定額法、開業費が5年均等償却である。

平成23年度 特定非営利活動に係る事業 会計貸借対照表

平成24年3月31日現在

特定非営利活動法人

日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	10,927,936		
立替金	22,000		
前払費用	230,737		
流動資産合計		11,180,673	
2 固定資産			
無形固定資産			
ソフトウェア	1,620,118		
固定資産合計		1,620,118	
3 繰延資産			
開業費	1,431,080		
繰延資産合計		1,431,080	
資産合計			14,231,871
II 負債の部			
1 流動負債			
未払費用	82,596		
未払法人税等	70,000		
預り金	27,550		
流動負債合計		180,146	
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			180,146
III 正味財産の部			
正味財産		14,051,725	
(うち当期正味財産増減額)		(△6,001,394)	
正味財産合計			14,051,725
負債及び正味財産合計			14,231,871

平成23年度 特定非営利活動に係る事業 会計財産目録

平成24年3月31日現在

特定非営利活動法人

日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金	23,381	
普通預金 三菱東京UFJ銀行渋谷支店	1,172,325	
普通預金 三菱東京UFJ銀行渋谷支店	8,982,530	
当座預金 ゆうちょ銀行	749,700	
立替金 住民税立替金	22,000	
前払費用 オフィス更新料	104,737	
サイトメンテナンス費用	126,000	
流動資産合計		11,180,673
2 固定資産		
無形固定資産		
ソフトウェア 情報発信事業用ソフト	1,620,118	
固定資産合計		1,620,118
3 繰延資産		
開業費	1,431,080	
繰延資産合計		1,431,080
資産合計		14,231,871
II 負債の部		
1 流動負債		
未払費用 社会保険料3月支払い分	82,596	
未払法人税等 都民税(均等割)	70,000	
預り金 職員給与に対する源泉所得税	27,550	
流動負債合計		180,146
2 固定負債		
固定負債合計	0	0
負債合計		180,146
差引正味財産		14,051,725

特定非営利活動法人日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

理事長 松本 晃 様

監 査 報 告 書

平成24年5月29日

特定非営利活動法人日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会の平成22年度の、収支計算書、貸借対照表、財産目録、事業報告書、役員名簿、社員名簿について監査した結果、正確かつ適正であることを確認いたしましたのでここにご報告申し上げます。

特定非営利活動法人日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

監 事 里 見 進



監 事 高 田 和 男



第1号議案（3）

役員選任の件

当法人の活動をいっそう拡充したく、理事9名の選任（増員）をお願いいたします。
新たに就任される理事の任期は、当法人定款第16条第3項により現任者の任期の残存期間となります。

理事の候補者は次のとおりです。（敬称略・五十音順）

氏名	役職
ウエモト シンジ 上本 伸二	京都大学医学研究科外科学講座（肝胆膵・移植外科分野） 教授
ゴヤ トモユキ 呉屋 朝幸	杏林大学 医学部 呼吸器・甲状腺外科 教授
サクライ ミツル 櫻井 充	参議院議員 民主党 政策調査会長代理・政策審議会長 適切な医療費を考える民主党議員連盟会顧問
サワ ヨシキ 澤 芳樹	大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科 主任教授
ナカムラ タケシ 中村 毅	戸田中央総合病院 理事長
ナカムラ テツヤ 中村 哲也	板橋中央総合病院 理事長
バンダイ ヤスツグ 万代 恭嗣	社会保険中央総合病院 院長
ヒロ タモツ 日色 保	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 代表取締役社長
ミヤザキ マサル 宮崎 勝	千葉大学大学院医学研究院 臓器制御外科学 教授

報告事項（1）

平成24年度 事業計画

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

特定非営利活動法人

日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会

1 事業実施の方針

情報発信事業及びセミナー・講演会事業とも活動をいっそう拡充する。

情報発信事業においては、ホームページ及び書籍の頒布に加え、前年度に発行を開始したニュースレターの内容を充実させ、3か月毎定期発行を継続することにより、不特定多数の一般市民に向けた情報発信力の強化を図る。

セミナー・講演会事業では、児童生徒を対象とするキッズセミナーに加え、前年度に主として医学生や若手医師を対象に初開催した「きみが外科医になる日」セミナーを東京都内と大阪市内で各1回（計2回）開催し、より多くの対象者が参加できるように注力する。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出見込み額(千円)
外科医療に関する情報の発信事業	ホームページによる情報の発信	随時更新を行い情報発信を継続	当法人事務所(東京都)	1人	一般市民不特定多数	500
	ニュースレターによる情報の発信	3か月毎刊行(年4回)	当法人事務所(東京都)	5人	一般市民不特定多数	2,000
	パンフレット、チラシによる情報の発信	常時実施	日本全国各地	当法人会員及び不特定多数	一般市民不特定多数	300
	主要学会において情報発信	年度内に2回程度	学会の開催地	10人	医療関係者・一般市民約400名	100
	新聞・テレビ等メディアを通じた情報の発信	年度内に2回程度	東京都ほか全国の主要地域	4人	一般市民不特定多数	100
	書籍「きみが外科医になる日」の頒布による情報発信	通年実施	東京都	2人	一般市民不特定多数	100
外科医療に関するセミナー・講演会事業	キッズ・セミナーの開催	年度内に2回程度	主要都市の病院	各3人	一般市民とその子ども約200名	100
					行政・立法関係者、一般市民計約200名	100
	「きみが外科医になる日」セミナー開催	年度内に2回開催	東京都内	30人	外科医及び外科医療従事者	8,000
			大阪市内	35人	外科医及び外科医療従事者	7,000

報告事項（２）

平成24年度 特定非営利活動に係る事業 会計収支予算

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

特定非営利活動法人
日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会
(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収入の部		
1 会費・入金収入		
入金収入	1,000,000	
会費収入	23,000,000	24,000,000
2 事業収入		
(1)外科医療に関する情報の発信事業収入	300,000	
(2)外科医療に関するセミナー・講演会事業収入	0	300,000
3 補助金等収入		
地方公共団体補助金収入	0	
民間助成金収入	0	0
4 寄付金収入		
民間寄付金収入	2,000,000	2,000,000
5 その他収入		
利息収入	1,000	1,000
当期収入合計		26,301,000
当期経常収入合計		26,301,000
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1)外科医療に関する情報の発信事業費	3,100,000	
(2)外科医療に関するセミナー・講演会事業費	15,200,000	18,300,000
2 管理費		
給料手当	1,400,000	
法定福利費	200,000	
福利厚生費	80,000	
会議費	500,000	
旅費交通費	600,000	
通信費	300,000	
光熱水費	100,000	
消耗品費	60,000	
荷造運賃	100,000	
交際費	600,000	
事務用品費	400,000	
支払手数料	1,200,000	
地代家賃	1,320,000	
リース料	250,000	
租税公課	72,000	
開業費償却	715,540	7,897,540

3 予備費			
予備費	103,460	103,460	
経常支出合計			26,301,000
経常収支差額			0
当期収支差額			0
前期繰越収支差額			14,051,725
次期繰越収支差額			14,051,725

- (注) 1. 事業費には、当該事業実施のために直接要する人件費・交通費・減価償却費等の費用を含んでいる。
2. 資金の範囲には、現金・預金、未払金を含んでいる。
3. 減価償却の方法は、ソフトウェアが定額法、開業費が5年均等償却である。